

講演会・シンポジウム

2017

世界遺産から始まる新たな挑戦！

～持続可能な環境・観光地域づくりを目指して～

今年で4回目開催となる宗像国際環境100人会議では、“Think Global, Act local”を合い言葉に、大気からのPM2.5、海流から流れ着く漂着ゴミ、その中のマイクロプラスチック問題など世界的視点で環境問題も学びながら、地元福岡県立水産高校アクアライフ科が取り組んでいる「豊かな海づくり～Project-T」での竹魚礁作り（アオリイカの産卵を促進）、さつき松原、大島の沖ノ島遙拝所下海岸での漂着ゴミ清掃など地元での環境保全活動の実践を行いました。

宗像・福津は太古より海を介して大陸との交流の歴史を持った、世界に開かれた地域です。この地の歴史、変わらぬ信仰、文化は、“顕著な普遍的価値、ありと、世界遺産登録により世界の人々に評価されました。

ただ、宗像三女神を守り、祀ってきた宗像海人族の末裔である漁師たちを取り巻く、海の状態は日々悪化しています。地球の温暖化は海水温度を上げ、海の家藻類が枯渇する“磯焼け、の要因にもなっていますし、大気汚染は海も汚しています。

世界遺産登録が叶った今、未来に残すべきこの地の価値、守るべきもの、風景、暮らしについて一緒に考えてみませんか。是非、多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

問い合わせ先：宗像国際環境会議実行委員会
info@munakata-eco100.net

宗像国際環境会議ホームページ
http://www.munakata-eco100.net

宗像国際環境会議 検索

こちらから事前申込みいただいた方には当日、会場にて協賛品を差し上げます。

主催：宗像国際環境会議実行委員会

共催：宗像市

後援：環境省 / 福岡県

【宗像国際環境会議実行委員会構成団体】：宗像観光協会 / 宗像漁業協同組合 / 宗像大社 / 筑前七浦の会 / 宗像環境団体連絡協議会 / 一般社団法人九州のムラ / 特定非営利活動法人改革プロジェクト / 宗像フェス実行委員会 / 株式会社ジェイワーク / キリンビール株式会社 / シャボン玉石けん株式会社 / 新日鉄住金エンジニアリング / 新日鉄住金株式会社 / 日本航空株式会社 / 三菱商事株式会社 / 株式会社パワージャパンリユース / 一般社団法人 UMI・SACHI 推進会議 / 九州大学大学院 工学研究院 / 宗像市（順不同）

2017年8月27日(日) 9:15～13:00 (受付8:45)
会場：福津市文化会館（カメラアホール）

PROGRAM

9:15 開会

9:25 特別上映『地球交響曲』（ガイアシンフォニー）

10:20 宗像国際環境100人会議 2017 報告



清野 聡子氏
(九州大学 准教授)

10:35 第1部 基調講演



安田 憲喜氏
(環境考古学者)

11:20 第2部 シンポジウム
「世界遺産から始まる新たな挑戦！」

パネラー



上野 和博氏
(大島漁師)



葦津 敬之氏
(宗像大社宮司)



藤原 恵洋氏
(九州大学 教授)



八幡 暁氏
(カヤック冒険家)



奥田 政行氏
(料理人)



相川 七瀬氏
(歌手・作家)

コーディネーター



養父 信夫氏
(九州のムラ 代表)

12:50 第3部 宗像国際環境100人会議からの提言

入場無料

事前申込み不要

事前ネット申込者
の方は協賛品提供